

(別紙5)

整理番号 2020P-013

補助事業名 2020年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する 補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

全国的に、多様な年齢層、性別、初心者レベルから県選手権レベルに至るまで、横断的に自転車競技の普及促進を図り、もって公益の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

各都道府県車連においては、県別選手権、地区別選手権、初心者教室、記録会事業を実施した。

#### ◆「初心者教室」

兵庫県自転車競技連盟（ジュニア自転車競技教室）

2020年9月27日 明石公園自転車競技場



#### ◆「記録会」

東京都自転車競技連盟（トラック記録会）

2020年8月30日 西武園競輪場



(別紙5)

◆「県別選手権大会」

鳥取県自転車競技連盟 「鳥取県自転車競技選手権大会」

2020年6月6日～7日 トラック 倉吉自転車競技場

2020年7月12日 ロード 高城小学校周辺特設周回コース



◆「地域別選手権」

熊本県自転車競技連盟 「2020年九州地域自転車競技大会」

2020年8月22日～23日 トラック 久留米競輪場

2020年8月21日 ロード HSR九州



◆加盟団体連絡会議

2020年7月10日～11日 自転車総合ビル6階



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

初心者教室事業を始めとする地域の大会等は自転車競技のすそ野を拡大する重要な事業であり、今後も恒常的に実施していくことが肝要である。

体験型のレジャーが人気を集めており、東京2020大会で自転車競技への関心を追い風に、体験者がソーシャルメディア等を利用し情報拡散することを促進することで、初心者教室事業の需要は今後さらに高まると思われる。

加えて、更なるレベルアップを望む者のニーズに応えるためにも記録会、選手権大会を定期的実施し、すそ野である自転車愛好家を広げることで、自転車活用推進計画における目標2「サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現」等の一環として国民の健康増進、交通マナーの向上、自転車の活用による環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持といった社会への還元と合わせて自転車競技レベルの更なる向上につなげることができる。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟

(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1

代 表 者： 会長 松村 正之

担 当 部 署： 総務部

担 当 者 名： 事務局次長 齋藤晃一郎 (サイトウ コウイチロウ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： [k.saito@jcf.or.jp](mailto:k.saito@jcf.or.jp)

U R L： <http://jcf.or.jp/>